

リチウムイオンバッテリー



ユーザーマニュアルは以下にてご覧いただけます。
<https://si.shimano.com>

重要なお知らせ

• ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(<https://si.shimano.com>)で公開しています。

• 製品の分解、改造はおこなわないでください。

安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

安全のために必ずお守りください

交換作業を必要とする事項は販売店または代理店へご相談ください。

液もれ、発熱、発火、破裂などによるやけどやけがを避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

危険

• バッテリーは専用の充電器で充電する。指定以外のものを使用すると発火・発熱・液もれの原因となります。
対応の充電器について、詳しくはウェブサイト (<https://productinfo.shimano.com>) の「製品ラインアップ」を参照してください。

• USB端子対応のACアダプターは、電圧＝DC_5.0 V、電流≥DC_1.0 Aのものを使用する。電流<1.0 Aのものを使用した場合、ACアダプターの発熱による火災・発煙・発熱・破壊・感電・やけどの原因になることがあります。

• 火の中に投下したり、加熱しない。発火・破裂・火災の原因となります。

• 直射日光のあたる場所、炎天下の密閉された車内やストーブの近くなど、高温多湿の場所で使用・放置しない。液もれ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、怪我の原因となります。

• 直接ハンダ付けしたり、変形・改造・分解をしない。液もれ、発熱、破裂などにより、火災、やけど、怪我の原因となります。

• (+) (－) 端子を金属等で接続しない。バッテリーと金属性のネックレスやヘアピンを一緒に持運んだり、保管しない。ショート、発熱し、やけど・怪我の原因となります。

• バッテリーの液が目に入った場合は、こすらず、きれいな水で十分に洗い流し、直ちに医師の診断を受ける。失明のおそれがあります。

警告

• 4時間を超えてもバッテリーの充電が完了しない場合は、充電を中止する。火災・破裂・発火・発熱の原因となります。

• バッテリーを水や海水などにつけたり、端子部を濡らさない。火災・破裂・発火・発熱の原因となります。

• バッテリーの使用温度範囲は以下です。範囲外での使用はしない。範囲外での使用、保管は発火・障害・故障の原因となります。
1. 放電時：－10℃ ～ 50℃
2. 充電時：0℃ ～ 45℃

• バッテリーを過度の低圧下にさらさない。破裂したり、可燃性の液体もしくは気体の流出を引き起こしたりする可能性があります。航空機による輸送には問題ありません。

• 外装に目立ったキズや破損のあるバッテリーは使用しない。破裂、発熱、故障の原因となります。

• バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げたりしない。破裂、発熱、故障の原因となります。

• 液もれや、変色、変形その他異常が発生した場合は使用を中止する。破裂、発熱、故障の原因となります。

• バッテリーの液が皮膚、衣類に付着した場合、直ちにきれいな水で洗い流す。皮膚に傷害を起こす原因となります。

• ユーザーマニュアルはよくお読みになった後、大切に保管する。

注意

• 本バッテリーは地域のルールに従って廃棄する。焼却や圧搾・切断などが行われるとバッテリーが爆発する可能性があります。

• バッテリーはお子様の手の届かないところに保管する。

使用上の注意

• 長時間、使用しない場合は、充電した後に直射日光、雨が当たらない涼しい屋内(目安：10～20℃)で保管してください。

• 充電器のユーザーマニュアルもあわせてお読みください。

• 通常の使用において自然に生じた摩耗及び品質の経年劣化は保証いたしません。

主な仕様

バッテリー本体	リチウムイオン
公称容量	BT-DN300：500 mAh
重量	標準 51.5 g
使用環境温度範囲	放電時：－10℃ ～ 50℃ 充電時：0℃ ～ 45℃
公称電圧	7.4 V

乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

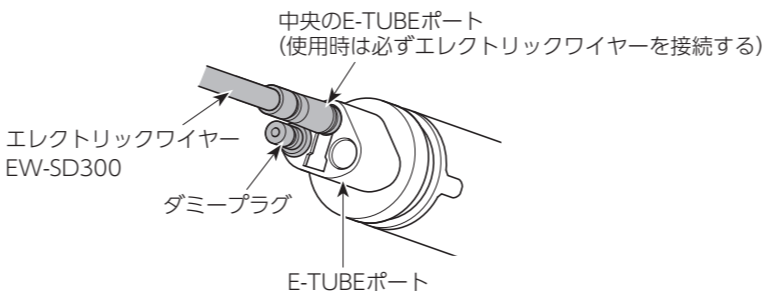
- 電池残量は十分にありますか。
- バッテリーは正しく取付いていますか。
- エレクトリックワイヤーは、正しく取付いていますか。
- 使用されていないE-TUBEポートには、ダミープラグが正しく取付いていますか。

取扱方法

■ エレクトリックワイヤーの取付け方

• 専用の工具を使用してE-TUBEポートのダミープラグを取外し、エレクトリックワイヤーを取付けてください。

• 製品を使用する場合、中央のE-TUBEポートに必ずエレクトリックワイヤーを取付けてください。中央のE-TUBEポートに何も取付けられていない場合、正常に動作しません。



• エレクトリックワイヤーを接続していないE-TUBEポートには必ずダミープラグを取付けてください。
ダミープラグが取付けられていない場合、正常に動作しない可能性があります。

■ 充電時間の目安

充電時間はUSB端子対応ACアダプターの場合は約1.5時間、パソコンのUSBポートの場合は約3時間です。
(バッテリーの残量により変動いたしますのでご了承ください。なお、ACアダプターの仕様によってはPC同様に充電に3時間ほどかかる場合があります。)
このバッテリーはリチウムイオンバッテリーです。当社指定の専用充電器を使用してください。充電方法については、充電器についているユーザーマニュアルに従ってください。

■ バッテリーの保管方法

• 製品出荷状態でダミープラグがついています。
必要時以外は取外さないでください。

• 長期間の保存は、バッテリー残量が50%以上の状態で保管し、半年に1度充電してください。バッテリー残量についての詳細は、充電器のユーザーマニュアルを参照してください。

• バッテリー単体、もしくはバッテリーを組付けた自転車は、直射日光や雨が当たらない涼しい屋内(目安：10～20℃)で保管してください。保管温度が低い場合、及び高い場合は、バッテリーの性能は低下し、使用できる時間が短くなります。長期間保管後使用する際は、必ず満充電させた後に使用してください。

■ システムの電源リセットについて

システムが動作しない場合に、システムの電源をリセットすることで復旧する場合があります。

• E-TUBE PROJECTを用いて復旧できる場合があります。手順についての詳細は、E-TUBE PROJECTのユーザーマニュアルを参照してください。

• E-TUBE PROJECTを用いたりリセット手順でも復旧しない場合は、バッテリーに接続されているエレクトリックワイヤー、ダミープラグを全て抜いた後、約1分後にふたたびエレクトリックワイヤー、ダミープラグを挿入してください。

• いずれの手順でも復旧しない場合は、販売店へご相談ください。

■ バッテリーの寿命について

• バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、バッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿命と思われますので新しいものをご購入ください。

• 寿命は保管方法、使用状況や環境、バッテリーパックごとに異なります。

■ 使用済バッテリーについて

リチウムイオンバッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。
使用済みのバッテリーに関しては、販売店または代理店へご相談ください。
日本国内でのバッテリーリサイクルは、最寄りのリサイクル協力店へ持ち込んでください。
詳細は一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
ホームページ： <https://www.jbrc.com>



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 **シマノ**
〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地